

素朴な疑問： 圧縮工具の出力不足が起きる原因は？

答え： 1. 圧縮ヘッド： 高所作業車に内蔵している油圧ブースタの圧力が規定値以下である。

対策：使用前に圧力計で圧力点検をお願い致します。(写真1)

規定値： 65.2MPa～72.0MPa(665kg/cm²～735kg/cm²)

※圧力とは、油圧ブースタ、油圧ポンプが発生させる単位面積当たりの油圧力です。

2. 手動式12トン工具： 工具の出力が規定値以下である。

対策：使用前に出力計で出力点検をお願い致します。(写真2)

規定値： 101.0～110.8KN(10.3ton～11.3ton)

※出力とは、工具が油圧力の入力を受けて、スリーブを圧縮させるために行った仕事量です。

圧力×シリンダー内径の面積＝出力

<工具の出力不足ではないが、スリーブが圧縮不足になる原因>

3. ダイスが摩耗している。

対策：こまめにダイス点検ゲージで摩耗点検をお願い致します。(写真3)

圧縮工具の出力不足は接続部の発熱及び電線把持力低下の恐れがあります。

工具の使用前点検及び定期点検を確実にを行い、接続作業をお願い致します。



写真1: 圧力点検



写真2: 出力点検



写真3: ダイス点検